

メイ先生の日本語訳

名前に込めた、私の物語と故郷への想い

名前にはどんな意味があるのでしょうか？ 私にとって『ネバ・メイ(Neba Mae)』という名前は、家族のこと、故郷のこと、そして私の原点の物語る大切なものです。

私の名前は、両親がそれぞれの故郷を組み合わせてつけてくれました。母の故郷であるネグロス(Negros)、父の故郷であるボホール(Bohol)、そして私の誕生月である5月(May)。こうして『ネ・バ・メイ』という名前が誕生したのです。私は8人兄弟の5番目として、賑やかで仲の良い家族の中で育ちました。

私が育ったのは、フィリピンの美しいボホール島です。そこは世界的に有名なチョコレート・ヒルズや、世界最小級のメガネザル(ターシャ)、息を呑むような白い砂浜、そしてゆったりとした時間が流れるロボック川のリバークルーズで知られています。こうした自然の驚異に囲まれて育ったことで、私の子供時代はとても穏やかで、感性豊かなものになりました。」

「学ぶ喜びを分かち合った時代」ー留学から東京での幼稚園勤務まで

教員免許試験(LET)に合格した後、2018年にQQ Englishで私のキャリアはスタートしました。そこでは日本、韓国、中国、モンゴル、そしてロシアなど、世界各国の生徒たちに英語を教えてきました。その半年後にはFTL(初回レッスン)部門に異動し、(初めてレッスンを受ける生徒さんの)レベル判定テストの実施や新人講師のトレーニング担当となりました。教育者として、そしてメンター(指導者)として成長する大きな糧となりました。

2024年9月、海外就労プログラムを通じて来日しました。最初はマーケティングチームの一員としてビジネス展示会での英語教育の紹介などに携わり、その後、東京都内の幼稚園で英語の先生として活動を始めました。そこでは英語のレッスンはもちろん、体操や運動会、発表会、英検対策、季節ごとのイベント、さらには書道や科学の授業まで、子どもたちのあらゆる活動をサポートしました。子どもたちがはじめて英語に触れ、一步一步学んでいく過程に寄り添えたことは、私にとって非常に意義深く、やりがいに満ちた経験でした。

学び、探求し、あらゆる目標を追いかけて

日本での最も思い出深い経験のひとつは、忍者の修行体験で、本物の刀を手を持ったこと

です。また、同僚の先生たちと一緒に東京ディズニーランドやディズニーシーを訪れたことも忘れられません。

私のモットーは、「目標を立てて、それに向かって突き進む！（Set a goal and go for it!）」ことです。ここ田原本町で始まる私にとっての新しいページでも、さらに多くの楽しくて充実した経験を積み重ねていくことを心から楽しみにしています。

写真のキャプション

【上】

メガネザル(ターシャ)

世界最小級の霊長類のひとつ。驚くほど大きく豊かな表情を見せる瞳と、小さく華奢(きゃしゃ)な体が特徴です。

【下】

ロボック川の水上演習

美しい景色の中でのリバークルーズで、地元の料理と生演奏を楽しめます。